

勤務状況調書（現職教員特別選考Ⅲ）作成要領

現職教員特別選考Ⅲで受験する者は、本要領に従って勤務状況調書の作成を依頼し、試験当日に持参すること。

1 作成者について

本調書の作成については、受験者の現在の所属長に依頼すること。

2 記入の仕方

(1) 右上の※欄には、何も記入しないこと。

(2) 受験者氏名、所属学校名、職名、所属学年等、校務分掌は受験者本人が記入してもよい。

① 所属学校名については、都道府県名から記入すること。

② 所属学年等については、所属学年、担任の有無、主任等の役職の有無がわかるように記入すること。

（例1）3学年担任

（例2）6学年主任

（例3）学年外

（例4）特別支援学級（知的）担任（2学年付）

（例5）中学部1年担任

③ 校務分掌における部・課等については、所属する部・課等及び主な担当について記入すること。

（例1）所属（生徒指導部）主な担当（生徒会主担当）

（例2）所属（研究推進委員会）主な担当（研究主任）

（例3）所属（教務課）主な担当（教務課長）

(3) 「1 勤務状況」、「2 山形県が求める教員の姿」については、各評価項目に関して該当する記号を○で囲むこと。特記事項があれば併せて記入すること（任意）。

評価については以下のとおりとする。

a：優れている

b：やや優れている

c：普通である

d：やや劣っている

e：劣っている

(4) 「3 心身の健康状態」については、特に問題がなければ「良好」を○で囲むこと。特記事項があれば「その他」に記入すること。

(5) 「4 総合評価」については、該当する記号を○で囲むこと。また、総合所見を2～3行程度で簡潔に記入すること。

評価については以下のとおりとする。

A：優れている

B：やや優れている

C：普通である

D：やや劣っている

E：劣っている

3 提出の仕方

山形県教育委員会教育長宛て親展扱いとし、厳封の上、所属長は受験者に渡すこと。

受験者は、その他の必要書類とともに、試験当日に試験会場で提出すること。